

作成日:2006年2月22日

改訂日:2017年12月18日

安全データシート

【1. 化学物質等及び会社情報】

製品名 耐酸樹脂
 会社名 二瀬窯業株式会社
 住所 〒820-0044 福岡県飯塚市横田 669
 担当部署 技術部技術課
 電話番号 0948-22-0447

【2. 危険有害性の要約】

GHS 分類 分類区分に該当しない、もしくは分類できない
 ラベル要素
 絵表示 該当なし
 注意喚起語 該当なし
 危険有害性情報 情報なし
 注意書き
 安全対策 情報なし
 応急措置 情報なし
 保管 よく蓋をし、直射日光を避け、通風のよい場所で5~30°Cで保管する。
 廃棄 空容器は内容物を完全に除去してから処分する。
 許可を受けた産業廃棄物処理業者と委託契約をして処理する。

【3. 組成及び成分情報】

化学物質・混合物の区別 混合物
 化学名または一般名 アクリル酸エステル共重合体水生エマルジョン
 濃度または濃度範囲

	CAS 番号	化学式	含有率	化審法	安衛法
アクリル・スチレン 共重合体	非公開	非公開	約 60%	既存化学物質	公表化学物質
水	7732-18-5	H2O	残分	該当なし	公表化学物質

安衛法 通知物質: 該当しない

PRTR 法: 該当しない

【4. 応急措置】

吸入した場合 気分が悪い時は医師に連絡すること。
 空気の新鮮な場所に移し、呼吸しやすい姿勢で休息させること。

皮膚に付着した場合 多量の水と石鹸で洗うこと。
 皮膚刺激が生じた場合: 医師の診断、手当てを受けること。

目に入った場合 水で数分間注意深く洗うこと。次にコンタクトレンズを着用していて容易に外せる場合は外すこと。その後も洗浄を続けること。

飲み込んだ場合 口をすすぐこと。無理に吐かせないこと。
 気分が悪い時は医師に連絡すること。

【5. 火災時の措置】

消化剤 水、泡、粉末、二酸化炭素
 特有の消火方法 燃焼の際は火元への燃焼源を断ち、適切な消火剤を使用して消化する。
 延焼の恐れのないように水スプレーで周辺を冷却する。
 消化を行なう者の保護 消火作業は風上から行い、状況によっては呼吸器具を着用する。

【6. 漏出時の措置】

人体に対する注意事項	作業の際は適切な保護具を着用し、ガスを吸入しないようにする。
環境に対する注意事項	製品や洗浄水が地面、川や排水溝に直接流れないように対処する。
封じ込め及び浄化の方法・機材	流路を毛布・土壌等を用いて堰き止め、大量流出の場合はバキューム等で汲み上げ、又少量流出の場合はおが屑・土砂・パーライト等を混ぜて回収する。
二次災害防止策	河川・湖沼への流出の場合は、警察署・消防署・河川管理局・水道局・保険所・農協・漁協等に直ちに連絡をとる。

【7. 取扱いおよび保管上の注意】

取扱い	
技術的対策	眼・皮膚への接触を防ぐため、保護眼鏡・保護手袋などの保護具を着用する。 スプレー・ミストの発生する作業の場合は、フィルター付きの保護マスクを着用する。
局所排気・全体換気	取扱いは局所排気設備のある場所でおこなう。
注意事項	取扱い後は手洗い及びうがいを十分におこなう。
安全取扱い注意事項	取扱いの都度容器を密封する。
保管	
技術的対策	—
適切な保管条件	よく蓋をし、直射日光を避け、風通しのよい場所で5～30℃で保管する。
安全な容器包装材料	発錆しない材料を使用し、鉄製の容器を使用しない。

【8. 暴露防止及び保護措置】

設備対策	局所排気設備を使用する。
管理濃度	未設定
許容濃度	未設定
保護具	
呼吸器の保護具	フィルター付きの保護マスク
手の保護具	不浸透性保護手袋(ゴム製等)
眼の保護具	保護眼鏡(ゴーグル型)または保護面(防災面)
皮膚及び身体の保護具	帯電防止性能を有する、長袖の保護衣及び安全靴

【9. 物理的及び化学的性質】

物理的状态	
形状	液体
色	乳白色
臭い	僅かなアクリル臭
pH	7～9
融点/凝固点	未測定
沸点、初留点と沸騰範囲	水 100℃
引火点	未測定
自然発火温度(発火点)	未測定
燃焼性(固体、ガス)	未測定
燃焼または爆発範囲の上限/下限	未測定
蒸気圧	未測定
蒸気密度	未測定
蒸発速度	未測定
比重(密度)	1.0～1.2g/cm ³
溶解性	水に任意の割合に希釈可能
n-オクタノール/水分配係数	未測定
分解温度	未測定

【10. 安定性及び反応性】

反応性	特記すべき反応性なし
安定性	常温・常圧で安定
危険有害反応可能性	特記すべき反応性なし
避けるべき条件	特記すべき条件なし
混触危険物質	水と反応する物質との接触、混合を避ける。
危険有害な分解生成物	燃焼により CO、NOX 等の有害ガスを発生する恐れがある。

【11. 有害性情報】

急性毒性	情報なし
------	------

【12. 環境影響情報】

生体毒性	
魚毒性	河川等に流出した場合は、エマルション中の樹脂の粘着性による呼吸困難のため、魚類が死亡する可能性がある。
残留性/分解性	情報なし
生体蓄積性	情報なし
土壤中の移動性	物理的性質から見て、大気、水域、土壤環境に移動しうる。
オゾン層への有害性	データなし

【13. 廃棄上の注意】

残余廃棄物	廃製品・廃容器の廃棄物は、許可を受けた産業廃棄物処理業者と委託契約をして処理する。 洗浄水等の処理は、地面や排水溝へそのまま流さず、凝集沈殿法、活性汚泥法等による。
汚染容器及び包装	空容器を廃棄する場合は、内容物を完全に除去したあとに処分する。 許可を受けた産業廃棄物処理業者と委託契約をして処理する。

【14. 輸送上の注意】

国際規制	該当しない
国連分類	該当しない
国内規制	該当しない
輸送の特定の安全対策及び条件	直射日光を避け、30℃以下で輸送する。 輸送前に容器の破損、腐食、漏れのないことを確かめる。 転倒、落下、損傷の無いように積み込み、荷崩れ防止を確実にこなう。

【15. 適用法令】

労働安全衛生法 通知対象物	: 該当しない
化学物質排出把握管理促進法(PRTR法)	: 該当しない
毒物及び劇物取締法	: 該当しない
消防法	: 該当しない

【16. その他の情報】

本安全データシートは、現時点で入手できる資料、データに基づいて作成しておりますが、新しい知見により改訂されることがあります。また、安全データシート中の注意事項は通常の実施を前提としたものです。製品使用者が特殊な取扱いをされる場合は用途、使用法に適した安全対策を実施の上、製品を使用して下さい。

また、弊社は安全データシート記載事項について十分注意を払っていますが、その内容を保証するものではなく、安全データシートに記載されていない弊社が知見を有さない危険性がある可能性があります。